



平成 28 年 2 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行  
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光  
(コード番号 8742 東証第一部)  
問合せ先 取締役業務部長 渡 辺 宏  
(TEL 03-3664-3511)

### 特別損失の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社であります株式会社フジトミが保有する有価証券（債券）について、今後予想されるリスクに対し貸倒引当金繰入額を特別損失として、平成 28 年 3 月期 第 3 四半期（連結）におきまして計上することといたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 株式会社フジトミが保有する有価証券（債券）の概要

- (1) 名 称 「ASAP ALPHA NOTE」（米国不動産投資債券 以下、ASAP債）  
発行会社 ASAP ALPHA（以下、ASAP社）  
債券の金額 100百万円
- (2) 名 称 「碧（あおい）」（中小企業資金繰支援債券 以下、WBL債）  
発行会社 WADATUMI BENEFIT LIMITED（以下、WBL社）  
債券の金額 20百万円

※販売会社 アーツ証券株式会社（平成 28 年 2 月 1 日付、破産手続申立）

#### 2. 特別損失の計上

貸倒引当金繰入額 105百万円

#### 3. 特別損失の内容

ASAP債につきましては、ASAP社が実質的に投資を行っている米国LCC（米国に所在する不動産を取得し、賃料収入を得るとする会社）について、販売会社であるアーツ証券株式会社が財務状況等を把握できていないことから、今後予測されるリスクの最大額100百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失を計上いたします。

また、WBL債につきましては、売掛金ファクタリングを行うWBL社が買い取った売掛債権の一部に回収遅延が生じており、今後回収できないこととなった場合は投資者の持分に応じたリスクとなることから、株式会社フジトミの持分に応じたリスク相当額5百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失を計上いたします。

#### 4. 今後の見通し

当社では業績予想の開示を行っておりませんが、これまでと同様に重要な会社情報の適時開示を速やかに行うことに努めてまいります。

なお、本件を含めました「平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に関しましては、本日開示しております。

以 上

【添付資料】株式会社フジトミの開示資料



平成 28 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 フ ジ ト ミ  
代表者名 代表取締役社長 細 金 英 光  
( J A S D A Q ・ コード 8 7 4 0 )  
問 合 せ 先 取締役業務本部長 新 堀 博  
電 話 0 3 - 4 5 8 9 - 5 5 0 0

## 特別損失（貸倒引当金繰入額）計上に関するお知らせ

当社が保有する有価証券（債券）について、今後予想されるリスクに対し貸倒引当金繰入額を特別損失として平成 28 年 3 月期第 3 四半期会計期間において計上することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社が保有する有価証券（債券）の概要

(1) 名 称 「ASAP ALPHA NOTE」（米国不動産投資債券 以下、A S A P 債）

発行会社 ASAP ALPHA（以下、A S A P 社）

保有する債券の金額 100 百万円

(2) 名 称 「碧（あおい）」（中小企業資金繰り支援債券 以下、W B L 債）

（中小企業の資金繰り支援を目的とする売掛金ファクタリング債）

発行会社 WADATUMI BENEFIT LIMITED（以下、W B L 社）

保有する債券の金額 20 百万円

販売会社 アーツ証券株式会社（平成 28 年 2 月 1 日付、破産手続申立）

#### 2. 特別損失の計上

貸倒引当金繰入額 105 百万円

#### 3. 計上の理由

A S A P 債につきましては、A S A P 社が実質的に投資を行っている米国 L C C（米国に所在する不動産を取得し、賃料収入を得るとする会社）について、販売会社であるアーツ証券株式会社が財務状況等を把握できていないことから、今後予想される当社のリスクの最大額 100 百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上いたします。

また、W B L 債につきましては、売掛金ファクタリングを行う W B L 社が買い取った売掛債権の一部に回収遅延が生じており、今後回収が出来ないこととなった場合は投資者の持分に応じたリスクとなることから、当社の持分に応じたリスク相当額 5 百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上いたします。

#### 4. 今後の見通し等

A S A P債につきましては、現在、アーツ証券株式会社により米国L C Cの財務状況等の確認が進められております。その結果により当社のリスク額が確定し、本件貸倒引当金繰入額との差額が発生した場合は、戻入額として会計処理いたします。

また、本件による業績に与える影響につきましては、本日発表いたしました「平成28年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」のとおりであります。

なお、当社は的確な予想を行うことが難しいため、平成28年3月期通期の業績予想は開示せず、四半期毎に迅速に業績速報を開示させていただくこととしております。

以上